

バリ通信



2509号

バリ通信は
過去に

(有)FORZA

愛媛日産自動車(株) 勤務時代

公益社団法人 今治青年会議所

今治商工会議所青年部

を通じて面識のある大切な方にお送りしております。

アマゾンがやばい、急増中のすり替え詐欺、驚きの手口とは？

新卒の詐欺事案ですね。絶対に詐欺にはかからないと自信がある方でも、この手口なら引かかると可能性がかなりある巧妙な手口です。しかも返品も返金もできない恐ろしい手口です。解説しますの絶対注意して下さい。

仮にAさんとしましょう。このAさん、最近よくジャパネットとかでも宣伝しているシャワーヘッドを買おうとしたらしいんですね。すぐく節水できて細かい泡で汚れなんかもよく落ちるっていうあれですよ。で、アマゾンで検索したわけです。当然ですが価格を比較しますよね。その中で某有名メーカーの商品を結構安く売っている業者がいたらしいんですね。おっ！これは安い。って思ったらアマゾンに購入したらいいです。もちろん送料も無料。そうしたらアマゾンから翌日になって次のようなメールが来たそうです。【お客様がご購入いただいた〇〇のシャワーヘッドは正常に返品を受け付けました。つきましてはご購入金額を返金いたします。返金の詳細は以下の通りです】と書いてあって返金の金額と理由の欄にご返品依頼と記載があったそうです。

それを見たAさん。えっ？なんで？キャンセルした覚えはないのになぜ？と思ったらしいですが、まあお金が戻ってくるならいいか。と思ったらしいですが、その後、再び次のようなメールがきたらしいです。

【この度はアマゾンにて弊社の商品、〇〇シャワーヘッドをご購入頂きまして誠にありがとうございます。現在、店舗側とアマゾン側のシステムで一部不具合が発生しておりアマゾンの決済機能と配送サービスが利用できなくなっています。そのため、アマゾンによる配送ではなく弊社倉庫より日本郵便の代金引換にて配送を行いましたのでご安心下さい。日本郵便追跡番号××××、誠に迷惑をお掛けして申し訳ありません。】とメールがきたそうです。

つまりアマゾンで勝手にキャンセルになったのはシステムエラーが原因なのでこちらで責任を持って配送いたします。という意味のメールですね。Aさんはこのメールを見てエラーがあってもきちんと対応してくれる素晴らしい会社だと思ったらしいですね。で、数日後代金引換で商品が届いて開封してみたらびっくり。某有名メーカーのシャワーヘッドではなくホームセンターで数千円で売っているような安物だったようです。

これ巧妙なのはアマゾンはあくまでも商品を売りたいサプライヤーと商品を買いたい顧客にプラットフォームを提供しているだけで、このようなケースではアマゾンの決済機能や配送機能を使わずにアマゾンの外でやっているわけですから返金も返品もほぼ不可能という事ですね。アマゾンが何か悪いことをしているわけではないということなんです。

このような悪徳業者はアマゾンに出品して注文が入るとキャンセルしてアマゾン外に導くわけですね。購入者情報を悪用して直接連絡を入れて騙すわけですね。ただアマゾンのページには出品者情報があるからそこから連絡すれば大丈夫じゃないの？って思った方もいらっしゃると思います。私も最初そう思いました。これがまた手が込んでいるようなんですよ。

出品者情報のところには実在する店舗名、住所、電話番号が記載されているのですが、連絡してみると出品者は？？？なんです。つまりそんな商品は扱ってないとかそもそもアマゾンに出品してないわけですよ。悪徳業者が勝手に出品者情報を入力して騙しているわけですね。このあたりアマゾンのチェックが甘いって言えば甘いわけですが、たぶんチェックをすり抜ける何かをやっているんでしょうね。

どうも2年くらい前から出てきた手口らしいですが、今でもかなりたくさん被害が出ているようです。それ以外にも勝手にランダムに代引きで商品を送り付けてくる手口もあるようですが、もしかしたら家族の誰かが頼んだのかも？って思い支払ってしまう方も多いらしく、もし代引きを頼んだら必ず家族に代引きで商品が来ることを伝える。確認できるまでは払わないって言うことが必要なようです。まあ次から次へと悪いことを考える奴は尽きないってことです。なんか暮らしにくい世の中になってきました。

熊に遭遇、4回目、熊の行動が変化しているのを実感した件

私ではなく『車のお探し専門店グループ』のボスの話なのですが、長野県に在住で登山や溪流釣りという趣味がある彼にとって、熊とか鹿とかサル、イノシシなどは比較的身近な存在であるわけで先々月、ある山に行つてその帰り道、車に乗ってから熊に遭遇したらしいです。遭遇は4回目、他の3回はいずれも歩いているときだった

のだけど、今回、車に乗っているというリスクが比較的小さい状態ながら以前に比較してはつきりと熊の行動が変化していることを感じた遭遇だったようです。昨今、日本の各地で熊の目撃情報や襲われたという情報、以前であれば熊の生息が確認されていないような所でも出没など頻繁に報道されているわけですが、何がどう変化しているのか？明らかに人間を恐れない熊が出てきているという事だと思う。熊に最初にあったのは林道を歩いているとき、20メートルくらい先の木の上に真っ黒いモノがいると思つたら熊、目が合つたら慌てて木を降りて逃げていった。2回目はやはり林道を歩いていたら子熊が左の藪から出てきて彼を見たらあわててまた藪に入ってしまったらしい。3回目は成獣、釣りをしていたら3メートルくらいいところを凄くスピードで突っ切つて行つたら怖い(怖)。いずれも人間がいたからとにかく逃げるといふ行動だと思うが、今回びっくりしたのは全く逃げる素振りもなかったことだそうです。

サルで有名な観光地では人間が餌を与えたりして警戒心が薄れてきていて人間を怖がるどころか『餌をよこせ！』と脅してくるらしいのですが、TVでも車から餌を投げて熊が食べる様子を撮影している映像がありました、とんでもないことですね。

明らかに熊が人間を怖がらなくなつてきているわけで、登山や溪流釣りやこれからの季節、キノコ採りが趣味の人もいると思います。登山とか趣味の方は山に入るときは必ず熊スプレーは必須、さらに彼の感覚だと鈴はないよりはマシと言う程度で効果はほぼないらしい。熊よけホーンという爆竹の音が出るホーン、充電式で小さいのにかなり大きな音がするので、これの携帯を強くススメとのこと。八王子で熊とか名古屋でサルにシカ、もうどこに出るかかわからない状態。『長野県の話でしょ？』と思うかもしれませんが、四国でも森林管理組合が徳島県の剣山とその周辺で昨年生息調査をすると、少なくとも26頭のツキノワグマを確認してるとの事です。